

第9号様式の2 (第14条関係)

※ 整理番号	～	警察署 整理番号			安全運転管理者 整理番号	～
<h2 style="margin:0;">副安全運転管理者に関する届出書</h2> <p style="text-align:right; margin:0;">年 月 日</p> <p style="margin:0;">山口県公安委員会 殿</p> <p style="margin:0;">副安全運転管理者を選任 次のとおり 副安全運転管理者を解任 副安全運転管理者に関する届出事項を変更</p> <p style="text-align:right; margin:0;">したので、山口県道路交通規則第14条の規定により届け出ます。</p> <p style="text-align:center; margin:0;">記</p>						
ア 変更事項	1 届出者の住所（法人にあつては、その主たる事務所の所在地）及び氏名（法人にあつては、その名称及び代表者の氏名） 2 副安全運転管理者の氏名 3 副安全運転管理者の職務上の地位 4 自動車の使用の本拠の名称又は位置	イ 届出者	住所 〔法人にあつては、その主たる事務所の所在地〕 氏名 〔法人にあつては、その名称及び代表者の氏名〕			
			郵便番号	—	電話番号	
ウ 選任年月日	年 月 日		ケ 自動車の使用の本拠	(ふりがな)		
エ (ふりがな) 副安全運転管理者の氏名				名称		
	生年月日(年齢)	年 月 日 (歳)		位置		
オ 資格要件	1 運転管理 1年以上	2 運 転 3年以上	3 公安委員会の認定 〔 認定年月日 . . . 〕 〔 認定証番号 〕	業種別	1 官公署 2 公社等 3 農業 4 林業 5 漁業 6 鉱業 7 建設業 8 製造業 9 卸売・小売業 10 不動産業 11 金融保険業 12 運輸業 13 電気ガス業 14 通信業 15 サービス業 16 その他 ()	
カ 職務上の地位			コ 安全運転管理の経験	勤務期間	勤務所名	職 名
キ 副安全運転管理者が運転免許を取得している場合	免許の種類			自 . . . 至 . . .		
	取得年月日	. . .		自 . . . 至 . . .		
	免許番号			自 . . . 至 . . .		
	交付年月日	年 月 日		自 . . . 至 . . .		
	交付公安委員会	公安委員会	サ 前副安全運転管理者	解任年月日	年 月 日	
ク 副安全運転管理者の勤務態様	勤 務	日勤 隔日 その他 ()		氏 名		
	補助者の有無	有 (人) ・ 無	解任理由	1 死亡 2 退職 3 転勤 4 配置替え 5 解任命令 6 その他 ()		
備考	FAX番号					

- 注 1 「変更事項」欄は、安全運転管理者に関する届出事項を変更した場合、該当するものの番号を○で囲むこと。
- 2 「資格要件」欄、「自動車の使用の本拠」欄の「業種別」欄及び「前安全運転管理者」欄の「解任理由」欄は、該当するものの番号（「資格要件」欄で該当する項目が2以上あるときは、該当するものの番号のうち前の番号）を○で囲むこと。
- 3 「自動車台数」欄の「中型等」欄は、中型車及び準中型車の実台数を記入すること。
- 4 「自動車台数」欄の（ ）内には、大型自動二輪車又は普通自動二輪車の実台数を記入すること。
- 5 「運転者数」欄の「中型等」欄は、中型免許又は準中型免許を有する運転者の数を記入すること。
- 6 安全運転管理者の選任の届出にあつては、次に掲げる書類を添付すること。
- (1) 安全運転管理者の住民票の写し又は運転免許証の写し
 - (2) 安全運転管理者の履歴書
 - (3) 安全運転管理者の運転記録証明書
 - (4) 安全運転管理者の運転管理経歴証明書、安全運転管理者教習修了証の写し及び運転管理経歴証明書又は安全運転管理者資格認定証の写し

～ 記 載 要 領 ～

- 1 「届出者」欄
住所には、事業所の所在地を、氏名には、事業所名及び代表者の役職名と氏名を記入すること。（できるだけ、事業所のゴム印を使用すること。）
- 2 「選任年月日」欄
副安全運転管理者を選任した年月日を記入すること。ただし、解任と選任を同時に届け出る場合は、「前副安全運転管理者」欄の「解任年月日」との間に、未選任の期間がないようにすること。
- 3 「職務上の地位」欄
事業所における役職名を記入すること。（例 代表取締役 ○○部長 ○○課長 ○○係長）
- 4 「自動車の使用の本拠」欄
 - (1) 名 称～事業所の名称（例 ○○（株）○○営業所）を記入すること。
 - (2) 位 置～事業所の所在地（例 ○○市○○町○○丁目○○番○○号）を記入すること。
 - (3) 業種別～該当する項目が2以上あるときは、該当するものの番号のうち前の番号を○で囲むこと。
「その他」に○印をしたときは、その業種を（ ）内に記入すること。

業 種 別	例	示
1 官 公 署		
2 公 社 等	国公立学校及び公社・公庫を含む。	
3 農 業	果樹、樹園、園芸、畜産及び養蚕を含む。	
4 林 業	育林、製薪、木炭製造、木材伐出及び狩猟業を含む。	
5 漁 業	水産養殖業を含む。	
6 鉱 業	砂、砂利、玉石等の採取業を含む。	
7 建 設 業	管工事業、さく井工事及び設備工事業（電気、ガス、水道、電話等の工事業）を含む。	
8 製 造 業		
9 卸売小売業	百貨店及び小売業（自動車修理販売、プロパンガス小売、電気製品小売り等の小売業）を含む。	
10 不 動 産 業	不動産賃貸業を含む。	
11 金融保険業	銀行業、信託業及び証券業を含む。	
12 運 輸 業	民営鉄道事業、水運業、沿海運輸業、航空運輸業及び倉庫業を含む。	
13 電気ガス業		
14 通 信 業	放送業を含む。	
15 サービス業	旅館業、広告業、各種修理業、映画業、医療保険業、各種学校（私立学校）、経済、文化、政治、労働及び社会福祉の団体、清掃業及びニュース供給業を含む。	
16 そ の 他	農業協同組合、森林組合、フィルム現像業、印刷業	

- 5 「安全運転管理の経験」欄
例 自S40. 8. 30～至S50. 1. 31 ○○○組 代表者 (○) (株) 営業課長
自S50. 2. 1～至H 6. 3. 31 (株) ○建設 代表取締役 (○) (株) ○○支店長
- 6 「前副安全運転管理者」欄の「解任理由」
 - (1) 該当する項目が2以上あるときは、該当するものの番号のうち前の番号を○で囲むこと。
 - (2) 「その他」に○印をしたときは、その理由を（ ）内に記入すること。
- 7 「備考」欄等
 - (1) 「備考」欄には、変更前の事項等を記入すること。
 - (2) ※印欄には記入しないこと。